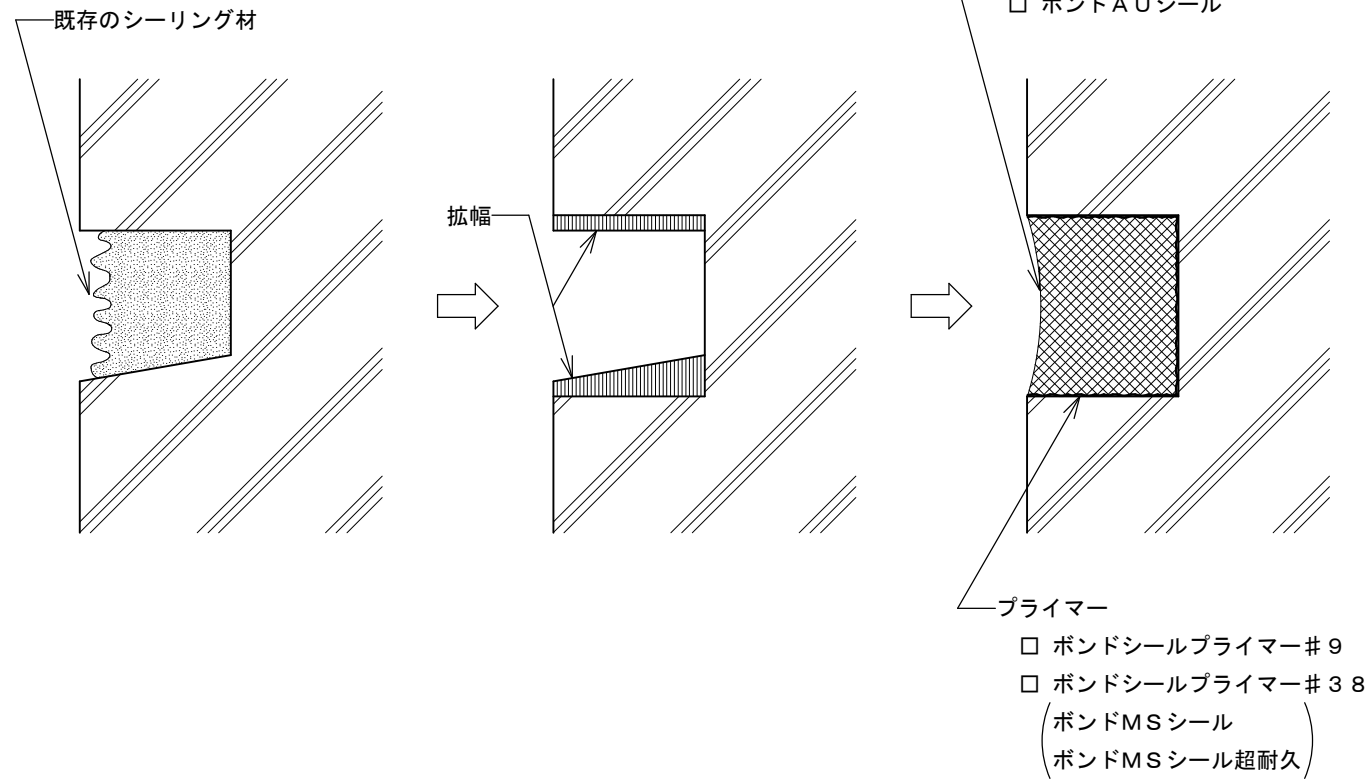


シーリング拡幅再充てん工法

BS-02-01

(シーリング改修)



- | | |
|------------------------|--|
| 目地幅の拡大及び
既存シーリング材撤去 | ・ダイヤモンドカッター等の電動工具を用いて規定寸法の目地幅に拡幅し、既存シーリング材を
カッター等を用いて撤去する。 |
| 目地状態の確認 | ・目地状態、寸法を確認する。また、被着面が十分に乾燥していること、コンクリート部分では、
ジャンカ、欠け、亀裂等が無いことを確認する。 |
| 目地の清掃 | ・目地内を清掃用溶剤等を用いて十分に清掃する。 |
| バックアップ材の装填 | ・目地の状況に応じ、適切なバックアップ材をねじれ、傷、段差などが無いように装填する。
動きの小さい打継目地及びひび割れ誘発目地並びに建具枠廻り等の場合は、防水目的の面より
三面接着とする。 |
| マスキングテープ貼り | ・テープを貼る位置を確認し、被着面に食い込まないように、注意して貼りつける。 |
| プライマーの塗布 | ・専用プライマーをハケ等にて十分に塗布する。吸い込みの多い場合は2度塗りを行う。 |
| シーリング材の混合 | ・シーリング材専用混合機械にて、基剤・硬化剤・カラーマスターが均一になるまで15分以上混合する。
未混合になりやすい混合容器の壁、底部などは、ヘラ等でかき落としした後再度、混合する。 |
| シーリング材の充てん | ・混合したシーリング材をコーキングガンに詰め、目地底にコーキングガンのノズルを当てゆっくり
かつ十分に、気泡が入らないように可使時間内に充てんする。 |
| ヘラ仕上げ | ・目地幅にあったヘラですみやかにシーリング材表面を周辺のパターンに合わせて平滑に仕上げる。 |
| マスキングテープ除去 | ・仕上げ後、すみやかにマスキングテープを除去する。 |
| 目地廻りの清掃 | ・マスキングテープよりはみ出した箇所については、清掃用溶剤等を用いて目地廻りを清掃する。 |
| 養生 | |

図面番号： No. 2

縮尺： 1/1



BESTEM ボンドで創るベストシステム
— ベステム —